



東北・福島+埼玉=福の玉 が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように...

福玉便り

ふく たま だより

3月 & 4月号

2020年3月1日発行

通巻 第82号

発行:『福玉便り』編集委員会 NPO法人埼玉広域避難者支援センター・(一社)埼玉県労働者福祉協議会
協力:生活協同組合コープみらい埼玉県本部
連絡先:NPO法人埼玉広域避難者支援センター 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-21 ときわ会館1F TEL080-4331-0290

埼玉県上尾市シラコバト団地被災者の会ひまわりによる

東日本大震災追悼式 2020年3月11日(水)

東日本大震災から9度目の黙祷の会を開催します。
浪江町・富岡町の住宅無償提供終了における、埼玉県の取り組みを報告します。

第一部「黙祷の会」14:15～ 第二部「語らいの集い」15:00～

場所 第一部・第二部ともに**龍山院**(上尾市大字上463番地)

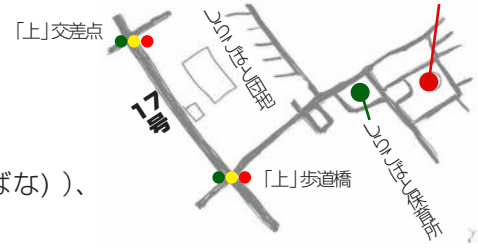
※粗宴の用意をしております。(飲食物持ち寄り歓迎)

主催 東日本大震災に咲く会 ひまわり 後援 埼玉県

問い合わせ 080-3091-6215(東日本大震災に咲く会 ひまわり 橘(たちばな))、
048-833-8731(埼玉県労働福祉者協議会)



龍山院



【「九年の痛み」講演会】 原発事故から9年。いまなお避難者にのしかかる大きな苦しみについて考えます。

- 日付：3月1日(日) 14:00～16:00
- 会場：市民会館うらわ JR 京浜東北線 ほか浦和駅西口より徒歩7分
- 資料代：500円
- 内容：早稲田大学人間科学学術員 准教授・心療内科医 辻内琢也氏講演。福島原発さいたま訴訟弁護団より報告。
- 詳細：<http://fukusaishien.com/>
- 主催：「九年の痛み」講演会実行委員会
- 問合せ：048-960-0591(みさと法律事務所)、apply@fukusaishien.com(福島原発さいたま訴訟を支援する会)(048-832-0600)

災害ケースマネジメント勉強会

東日本大震災以降、被災者への支援方法として、“被災者一人ひとりに寄り添い、個別の被災の影響を把握することから支援計画を立て、様々な施策を組み合わせる支援を実施していく仕組み”として「災害ケースマネジメント」が注目されています。このたび被災者支援の経験豊富な兵庫弁護士会の津久井弁護士をお招きして、今後の埼玉県での被災者支援の在り方を「災害ケースマネジメント」の視点から考えます。参加費及び予約も不要で、どなたもご参加いただけます。

- 日時：2020年3月12日(木) 18:30～20:30
- 場所：浦和コミュニティセンター JR線「浦和駅東口」より徒歩1分 浦和パレコ10F
- 問い合わせ先：特定非営利活動法人 埼玉広域避難者支援センター 080-4331-0290



津久井進『災害ケースマネジメント◎ガイドブック』合同出版

『福玉便り』編集委員会
連絡先:NPO法人埼玉広域避難者支援センター
電話080-4331-0290 メール:fukutama@431279.com
こんな情報を掲載してほしい、この記事はよかった、など感想や質問をおよせください。

福玉便りの全バックナンバーのデータ、最新情報はNPO法人埼玉広域避難者支援センターのホームページにあります。→
<http://fukutama.org/>

『福玉便り』読者の声 のお願い
今年度も「読者の声」(はがき)を同封させていただきます。今の皆さんの声をお聞かせいただければと思っています。3月末発行予定の特集号に掲載いたしますので、2020年3月10日までにご投函いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

牛山先生による甲状腺エコー検査&講話 報告

2019年12月22日 With You さいたま視聴覚セミナー室

今年度も神奈川県さがみ生協病院内科部長の牛山先生にお越しいただき、甲状腺エコー検査を行っていただきました。

検査機器もまた「甲状腺検査の会」の倉形さんが朝早にもかかわらず千葉県から運んでくださいました。当日の参加者は12名、順番に一人一人牛山先生から検査をしていただき、説明も受けました。その後、膨大なスライドを使って甲状腺

の働き等の説明、最近の県健康調査の情報提供を行っていただきました。また今回は安定ヨウ素剤の正しい服用法について学び、各自チェックシートや問診票などを各人が記入して、先生から安定ヨウ素剤を受け取りました。最後には自由に交流をはかりました。

参加者に感想をお聞きしました。

「高校生の息子2人を連れて参加しました。息子たちは以前検査したことはありませんでしたが、転居したり学校が忙しかったりして、気になりつつも受けずにいました。今回は近



くの会場だったので参加できませんでした。少し不安があったのですが、検査していただき、ひとまず安心できました。」

「ずっと気にはなっていたのですが、埼玉での暮らしに精一杯だったので、検査を受けることもなく今に至りました。今回は近所で検査を受けられると知り、この機会に診てもらおうと思いました。異常が見当たらず、ほっとしました。」

「孫たちは毎年一回さいたま市内の病院で検査を受けています。その様子を見るたびに自分もいつか調べたいと思っていました。先生から丁寧に説明してもらいながら診てもらえ、何事もなかったので本当に安堵しました。」

作ってもらいたいのです。」

「ヨウ素剤が必要になるようなことは一度と起こってほしくない。でも、全国各地に原発があり地震が多い国に住んでいる限りわかりません。何もわからないまま過ごしたことで大きな不安を抱えることを繰り返したくない。ヨウ素剤を常備し、自分で判断し行動する意識を持ってほしい」

牛山先生からは「避難者の方々は甲状腺だけではなく、体や病気のことでいろいろ気にかかることがあるかと思えます。気軽に話せる『よろず医療相談』のような形でもお役に立てれば」とのありがたい言葉をいただきました。今後の交流会等でもご協力いただいてほしい機会を作りたいと思います。また甲状腺検査も場所を変えて行う予定です、その節にはご参加ください。

「私たちのような高齢者にはありがたしい企画です。友達にも声をかけて参加しました。都合がつかなかった人もいるので、またこのような機会を

「私たちのような高齢者にはありがたしい企画です。友達にも声をかけて参加しました。都合がつかなかった人もいるので、またこのような機会を

0120607022

(編集部・薄井)

損害賠償手続きが滞っている場合、早めに専門家に相談を!

●特例法で時効期間は10年に

テレビドラマやニュースで見聞きする事がある「時効」。犯罪などによる刑事事件での時効というものが、私たちにとなじみがあるものですが、民事上の争いごとにおいても時効があります。一般的に事故などによる損害賠償請求は、民法で損害及び加害者を知ったときから3年の時効が定められています。原賠時効特例法が2013年12月に公布・施行され、東日本大震災における原子力発電所の事故に関する原子力損害賠償請求権の消滅時効期間については「10年間」に延長されています。

この法律によれば、来年2021年3月に、事故発生から10年が経過することになります。

●東京電力の消滅時効に対する考え方

これに対し、東京電力では2013年2月に方針を公表しており、「時効の完成をもって一律に賠償請求をお断りする」とは考えておらず、「さらにこれは、最後の一人まで賠償貫徹という考え方のもと、消滅時効に関して柔軟な対応を行う」としており、改めて2019年10月にホームページで消滅時効に対する考え方を公表しています。

消滅時効の起算点は、「賠償請求の受付を開始した時」となっており、「被害者の方々が(東京電力)からダイレクトメール等を受領された場合、その時点から新たな時効期間が進行する」としています。

さらには、これらに該当しない被害者の方々についても、「時効の完成をもって一律に賠償請求をお断りすることは考えておらず、時効完成後も、ご請求者さまの個別のご事情を踏まえ、消滅時効に関して柔軟な対応を行わせていただきたいと考えております。」と東京電力は回答しています。

●賠償請求手続きの一部が滞る事例

このように、東京電力としては消滅時効に対して柔軟な対応を行うという考え方を示していますので、決して慌てる必要はないものと思われませんが、賠償請求手続きの一部が滞ってしまっている場合、特例法上での時効期限となる2021年3月を目の前になると、心理的な負担が大きいものとなるかも知れません。

震災支援ネットワーク埼玉にお寄せいただいているご相談の中で、損害賠償請求手続きの一部が滞っているというも

公開シンポジウム

2020.2.8 宇都宮大学

「原発事故後9年の社会 正念場を迎えた司法」

「毎朝、石油ストーブをつける時に、ふとなんとも悲しい気持ちになります」。そんな武藤類子さん(福島原発告訴団团长・福島県三春町)の一言で始まった、公開シンポジウム「原発事故後9年の社会 正念場を迎えた司法」。武藤さんは、原発事故によって薪が汚染されたため、薪ストーブを諦めたと話します。原発事故前は、夜に残した燠火に朝、空気を入れ、そこに良い香りが漂うのが好きだったそうです。そういった、日常のちょっとした喪失に触れ、福島原発事故刑事裁判で無罪判決が出たことのおかしさを語ってくださいました。三七回の裁判を一度も欠かさず傍聴してきた武藤さんは閉廷後、「この判決は間違っている！」と我慢できず叫んでしまったそうです。武藤さんはとても穏やかで優しい方。その方が、とっさにその行動に突き動かされるほど、判決は被害を受けた人々にとって、理不尽なもので

した。すぐに法廷の衛士が武藤さんを取り囲んだといいますが、武藤さんの後ろに、どれほどの被害者がいただろう、と思うと、本当にやりきれない思いでそれを聞いていました。

その武藤さんの語りに、蓮井誠一郎さん(茨城大学人文社会科学部教授)は、「マイナーサブシステム」という言葉を添えました。「小さな生存基盤」のことだそうです。もともとあった「暮らし」のささやかな幸せが奪われてしまうこと。薪ストーブを奪われた武藤さんの「暮らし」が司法で救済されるのか、これまでにない枠組みで、どうそれが認められるか、ということが問われていると話します。

その後続いた講演では、除本理史さん(大阪市立大学経営学研究所教授)が、「民事訴訟の現在」という喪失」というテーマで、また、高橋若菜さん(宇都宮大学国際学部教授)が「避難者の生活剥奪」というテーマで講演されました。高橋さんは、生活破壊という言葉よりも、生活剥奪という言葉のほうがふさわしいと考へ、講演タイトルを変更したこと

に可視化するか」ということでした。金銭評価しやすい部分だけが被害実態とされませんが、むしろ、地域社会レベルでの崩壊もたらず被害や、日常でのささやかな見えにくい喪失こそ明らかにされ、金銭では算定できなかった部分にも目が向けられてほしいという願いです。最後のコメントで、清水晶紀さん(福島大学行政学類准教授)は、「包括的生活利益」という言葉で、暮らしの中で失われた被害を、もっと幅広く把握し、それに対する損害を認められるべきではないか、と話しました。

このシンポジウムで一貫していたのは、「見えない被害をいかに

と、改めて思うシンポジウムでした。(編集部・吉田)



のが多いのですが、中でも、損害賠償請求の対象となる土地・家屋が、すでに亡くなって

しょう。

震災支援ネットワーク埼玉では震災以来、これらの問題について司法書士におつきな

親族間での争いを避けるために手続きできずにいる、という事例が数多くあります。

亡くなっていく祖父の名義のままの土地の場合、法定相続人となる方が数多いものとなり、それぞれが離れて暮らして

司法書士の先生方にはそれぞれのご事情、ご要望などを詳しく聴いていただき、最適な解決策と必要となる費用を事前にご提示いただいて、納得して進めていただくようにご対応いただいています。

また、土地・家屋などの問題以外にも損害賠償請求が滞る問題の解決を、各方面の専門家に手がけていただいています。

●まずは専門家に相談を

土地や家屋などの名義変更・相続の手続きは司法書士が得意とする分野です。まずは相談をなさってみることをお勧めいたします。

埼玉 事務局までお電話いただければ適切な専門家におつきなさせていただきます。ご遠慮なくお申し付けください。

とはいえ、司法書士は一般にはあまり馴染みがないことで

震災支援ネットワーク埼玉事務局 電話：090-8879-0213 担当：愛甲

気をつけて！それは催眠商法かも!?

街中で声をかけられて、ちょっとだけ、と思って「健康食品」「自然食品」という看板が立ったビルやテントの中に入ってしまったことはありませんか。健康維持は誰でも気になりますから、呼び込みに関心を持つのも当然ですね。ただ、すべてではないかもしれませんが、そこはあくどい商法のお店の疑いが強いです。最初は目的を隠して、だれでもわかる世間話や無料配布などで親しくなったあと、会員になるよう勧めたりして時間をかけて高額な健康商品売りつけていくそうです。なんとなく気にかかるけど・・・という時、一人で暮らしているとか、家族には話せない場合、相談センターにちょっと相談してみてくださいね。

詐欺被害に遭わないための日頃からの心構え 3か条

- ① 会場には近寄らない
- ② 「もったいない」と思わずに通うのをやめる
- ③ 商品を購入してしまった場合は、クーリングオフを活用しよう

32 玉兎の会
3/7(土)10:30~12:00
4/12(日)10:30~12:00
With Youさいたま和室
☎090-6128-1948(小林さん)

33 つながり
奇数月第一土曜日
13:00~ 毛呂山中央公民館
毛呂山町 ☎090-9032-8116 河井さん

1日(水) 2日(木) 3日(金) 4日(土) **8** 5日(日) 6日(月) 7日(火) 8日(水) 9日(木) **19** 10日(金) 11日(土) 12日(日) **32** 13日(月) 14日(火) **6** 15日(水) 16日(木) 17日(金) 18日(土) 19日(日) **5 15 27** 20日(月) 21日(火) **3** 22日(水) 23日(木) **6 19** 24日(金) 25日(土) 26日(日) 27日(月) 28日(火) 29日(水) 30日(木)

こちらのサイトにも情報があります。
<http://431279.com/>
(SSN震災支援ネットワーク埼玉)

5 加須ふれあいセンター
「再会交流会」

日時:2020年3月7日(土) 午前11時~午後2時
場所:加須ふれあいセンター(加須西正能11-5 電話0480-31-9511)内容:3.11を前にした避難者と支援者の交流会です。交流会にはいわき市やつごぼ市、都内からも双葉町民が参加し、昼食を取りながらの交流会となります。
参加費:一人 500円

16 あゆみの会
越谷市 ☎090-9425-2001(石上さん)

17 つながりの会
東北復興支援販売
草加市物産・観光情報センター
☎048-932-6770(草加市社協地域福祉担当)

18 ひまわりの会
☎080-5431-0123(島田さん・留守電)

19 さいがい・つながりカフェ
月2回木曜日11:00~15:00
3/12(木)、3/26(木)、4/9(木)、4/23(木)
11:00~15:00
With Youさいたま4F和室
(埼玉県男女共同参画センター・新都心駅7分)
04さいがい・つながりカフェ ☎048-601-3111, tunagari.saitama@gmail.com

24 新座さいがい・つながりカフェ
新座市 ☎090-2402-9155(谷森さん)

25 青空あおぞら
3/22(日)
13:30~16:00
新所沢公民館(司法書士参加)
所沢市 ☎090-8879-0213(SSN・愛甲)

27 おあがんなんしょ
3/15(日) 定例サロン(「あんなことこんなこと」振り返り)13:00~16:00 フクトピア4/19(日) 定例サロン13:00~16:00 アトリエ・ハンドラヴェット
☎090-5345-8408(松館さん)

28 ここカフェ@川越
3/8(木)福島復興まつりに参加
10:00~16:00
ウェスタ川越1階多目的ホール
☎070-5080-4494(鈴木さん)

29 鳩のつどい
月2回 10:00~12:00
JAXA鳩山宿舎108号室
☎049-296-1241(鳩山町健康福祉課)

1 福島原発事故責任追及訴訟 第29回期日
訴訟後の報告集会では、当日の法廷でのやりとりを分かりやすくご説明します。ぜひ一度傍聴にお越しください。3/25(水) 14:00開廷、さいたま地裁101号法廷 裁判終了次第集会、会場調整中
<http://fukusaishien.com/>
048-960-0591(みさと法律事務所)

6 東松山市でダンベル体操+交流会
3/28(土) 12:00~15:00東松山市松山市民活動センター大会議室 参加希望・問い合わせは 福玉相談センター(0120-607-722)

3 事故から9年 ふくしまは今 映画と写真展
●映画上映 「ふたつの故郷を生きる」監督:中川あゆみ 2018年60分 3月14日(土) 10時半~ 『彼らの原発』監督:川口勉 2017年 119分 3月15日(日) 13時半~
●講演 講師 白田真希さん(市民運動家) 3月14日(土) 13時半~
「埼玉から見た脱原発の現状と課題」

4 加須ふれあいセンター
加須市正能11-5 ☎090-1650-2874(富沢さん)

5 すくすくのあそび広場
すくすくのあそびひろば(昼食付・要予約)
3/15(日)10:30~14:00 三俣公民館
4/19(日)10:30~14:00 不動岡公民館
小中高生勉強会(学習支援・軽食付き、無料、見学可)
毎週木曜 17:00~19:00 市民プラザ
かぞ5Fと4F(4/29は休み)
090-2411-8598(戸恒さん)

6 オバトン
交流会(食事付) 3/10(火)、3/26(木)、4/14(火)、4/23(木)
10:00~15:00 キャッスルきさい(騎西文化・学習センター)
090-6526-8560(藤井さん)

8 東日本大震災に咲く会 ひまわり
3/7(土)、4/4(土) 定例会合
10:00~12:00
シラコバト団地和室
3/11(水) 東日本大震災追悼式
※詳細は1ページ
上尾市 ☎048-607-6723(団地自治会事務所)、☎080-3091-6215(橘さん)

10 くまがや結の会熊谷市
月例会&ランチ会
館乃 川本総本店
090-7661-9236(林崎さん)

11 羽生つながりカフェ
☎080-5532-7380(薄井さん)

12 お茶っこふるさと会
久喜市 ☎090-6855-7140(木幡さん)

13 いかがいサロン
県外避難者生活相談(無料)何でもスマホ・パソコン相談(500円)
毎週火曜日11:00~15:00
0480-31-0055(すぎとSOHOクラブ 小林)

14 春日部つながりカフェ
3/4(水) 13:30~16:00
コープラザ春日部(司法書士参加)
☎090-8879-0213(SSN・愛甲)

15 ひだまり広場
3/15(日)、4/19(日)
13:00~16:30
(3/15は13:30~15:00に、代表佐藤さんによる災害ボランティアのお話)ほっと越谷 参加費無料
☎090-8613-1284(佐藤さん)

2 越谷レイクタウン 花見&昼食カフェ
3/29(日) 11時に大相模調節池中央階段集合
0120-607-722(福玉相談センター、参加希望の方は3/27までにご連絡ください)

4 「九年の痛み」講演会
3/1(日) ※詳細は1ページ

●ふれあいトーク 鈴木直子さん(いわき市)ら福島原発事故の被災関係者 3月14日(土) 15時~
●箏演奏と詩の朗読 3月15日(日) 10時~ 避難者で若き箏奏者 大川義秋さんの演奏と詩人・熊川多恵子さんの詩の朗読
●ふくしまは今写真展
2月の福島写真ツアーで撮った「ふくしまの今」などを展示
3月11日(水)~15日(日) 9時半

1日(日) **4** **3月**
2日(月) 3日(火) 4日(水) **14** 5日(木) 6日(金) 7日(土) **8 32 5** 8日(日) **28** 9日(月) 10日(火) **6** 11日(水) **8 3** 12日(木) **19** 13日(金) 14日(土) 15日(日) **5 15 27** 16日(月) 17日(火) **3** 18日(水) 19日(木) **1** 20日(金) 21日(土) 22日(日) **25** 23日(月) 24日(火) 25日(水) **1** 26日(木) **6 19** 27日(金) 28日(土) **6** 29日(日) **2** 30日(月) 31日(火)

1 双葉町民による ボランティアカフェ
3/19(木)10:00~15:00
いきいきサポートセンター(司法書士、臨床心理士参加)
☎090-8879-0213(SSN・愛甲)

3 双葉町老人クラブ女性会 &さいがいつながりカフェ
3/17(火)、4/21(火)10:00~12:00
いきいきサポートセンター
☎080-5532-7380(薄井さん)

~18時(初日13時~、最終日17時まで)
申込み 当日直接会場へ 入場無料
会場 朝霞市立図書館 展示ギャラリー/視聴覚室
東武東上線朝霞駅南口下車歩8分
主催 ふくしまは今 映画と写真展 実行委員会
後援 朝霞市・朝霞市教育委員会
問合せ 大野まで ☎090-5209-9467